

新年あけましておめでとうございます

新年を迎えて

吹田市議会議員 豊田 稔



新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様方には、すがすがしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

早いもので議長就任から7カ月が経過いたしました。昨年を振り返りますと、本市議会では、定例会や常任委員会等の開催に加え、一昨年11月に設置したグリーンニューディール基金に係る随意契約及び関連業務等に関する調査特別委員会(100条委員会)を引き続き開催し、地方自治法に基づく証人尋問や記録の提出請求などを行い、その真相究明を図るべく鋭意調査を進めてきました。

また、審議の内容を、より迅速に分かりやすく市民の皆様にお伝えできるよう、本会議のインターネット放映をはじめ、市議会だよりや議会ホームページの充実など、開かれた議会となるよう広報にも努めてきたところであります。今後とも、市民の皆様にとって、より身近な議会となりますよう、さまざまな改革に取り組んでまいります。

現在、本市におきましては、国立循環器病研究センターの移転建て替えが決定した吹田操車場跡地のまちづくりや万博記念公園周辺の再整備、JR南吹田駅(仮称)の新設など、本市の将来像を大きく左右する課題が山積しています。加えて、防災や社会保障といった市民の安心安全に関わる待ったなしの課題もあり、行財政改革のさらなる推進とともに、柔軟かつ確かな行政運営が必要とされております。

本市議会といたしましても、本市のさらなる発展と市民の皆様が安心して健やかに暮らせるまちづくりに向け、全力を挙げて取り組んでまいりますので、皆様のご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、実り多き一年となりますことを心から祈念申し上げまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

元気、希望の年に

吹田市長 井上 哲也



新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、お健やかに新春を迎えられたことと心よりお喜び申し上げます。

昨年6月、国立循環器病研究センターの吹田操車場跡地への移転建て替え決定という朗報をいただきました。医療・健康拠点の創出に向け、市民病院の移転も含め様々なプロジェクトがスタートしています。また、11月にはガンバ大阪がJ2優勝、J1復帰を決めました。新サッカースタジアム建設についても、皆様からの寄付に加えてtotoの助成金が交付され、年末には起工式が行われました。募金目標額達成まであと一歩、ハイレベルな試合を楽しめる市立スタジアムの実現に向け、募金活動が続いています。エキスポランド跡地の再開発についても、にぎわい再生に向けて取り組みが進められています。岸部、万博記念公園をはじめとする各エリアの活性化を通じて、まちに元気を呼び込んでまいります。

「財政非常事態宣言」を行い抜本的な改革に着手して2年半。皆様からのご理解、ご協力をいただく中で、思い切った見直しを進めてきました。その成果が実を結びつつあり、新たな一歩を踏み出せるところまで来ています。今後、重点を置くべき分野としては、子ども・障がい者・安心安全の3つです。将来を担う子どものための施策、障がい者の地域での暮らしを支えるための施策、誰もが安心安全に暮らせるまちづくりのための施策。明るい未来につながる取り組みに力を入れていきます。

吹田のまちを元気にすること、未来に希望のもてるまちへ変革を図ること、これが私の使命です。決意新たに、新しい年においても目標に向け市政の推進に全力を挙げてまいりたいと存じます。皆様のお力添えをお願いいたします。

結びに、市民の皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げ、新春のごあいさつといたします。